

広報 
No.689
令和3年

いいいたて

7
2021



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

ふかや風の子広場 〈もしもし洞窟〉

www.vill.iitate.fukushima.jp

- 2 今月の話題「野手上山」
- 4 特集「災害に備えよう」
- 10 報告のページ「6月議会定例会」
- 12 飯館百景「初夏の花景色」
- 14 ほけんとふくし「コロナワクチン」ほか
- 15 学びの広場「柏餅づくり」ほか
- 16 いいたて便り
- 18 話題のパレット
- 19 はなれていても／ふれ愛館だより
- 20 おしらせのページ
- 21 入札結果
- 22 いいたてDIARY／ラオス通信。
- 23 ふるさと資源／ひとのうごき
- 24 ほっとNEWS／飯館言葉の達人



今月の表紙

『ふかや風の子広場』で元気いっぱい遊ぶ兄妹に出会いました。家族で公園を訪れていたのは小山田君（つかさ）さん（前田）家族。遊具をくぐったり登ったり、元気いっぱい遊ぶ2人に両親がやさしく寄り添っていました。この広場の隣に完成したドッグランは7月17日にオープン予定です。『深谷復興拠点』に新たなわくわくが広がります。

人々の思いをつなぐ「野手上山」

次の一歩につなごう！有志の地道な活動が続く

地域に愛される
うつくしま百名山

登山家の故・田部井淳子さんを委員長とする選定委員会により、平成10年に選定された『うつくしま百名山』。野手上山は、花塚山、虎捕山と共にこの百名山に選定され、それを期に遊歩道が整備されました。美しい森を歩く「ナラの森コース」「サワグルミの森コース」「シロヤシオの森コース」「ケヤキの森コース」、溪谷を望む「新田川コース」「比曽川コース」、そして野手神社への参道となっている大鳥居からの登山道。山野草、山菜、キノコなど、山の恵みの豊かさを体感できる名山です。

そのにぎわいは、震災と原発事故による全村避難により途絶えてしまいましたが、今も時折登山を楽しむ人が訪れます。また、有志による環境維持の活動が続けられていて、今年5月には、里山再生事業の実施地区にも選定されました。

里山の状況に合わせて、除染・森林整備・線量測定などの事業を組み合わせ実施し、住民が安心して利用できる環境づくりを進める国の事業。野手上山は、今年5月に、実施地区として選定されました。今後3年程度をかけて、主に遊歩道周辺で取り組みが進められる予定です。



カタクリ（上）、シロヤシオ、ヤマツツジと花の季節はめぐり、間もなくイワウチワ（左）の群生が見頃を迎えます。



上) 紅葉のグラデーションはため息の出る美しさ。秋の絶景も登山者の人気を集めています。右) 表参道の入り口。大鳥居が登山者を出迎えます。



野手上山

地元では「のがみやま」と呼びます

標高628.6m。小宮行政区の野手神地区に所在。山頂部には野手神山神社があり5柱の石祠が納められています。養蚕の神様ということから、養蚕地帯だった伊達地方の養蚕家が参拝。地元住民と神社の氏子が共催で山登りイベントを開催し、郷土芸能の披露や餅つき大会などで交流を重ねていました。

地元に恵みをもたらす宝の山

遊歩道のオープニングイベントのにぎわいを、今でもよく覚えています。予想以上の登山客で、山頂まで人の列がつながってしまったんですよ。

野手上山の素晴らしい自然が体感できるこの遊歩道を、何とか残していきたいと、有志で活動をしています。野手上山は、地域とのつながりが深い山です。春は山菜、夏は魚釣り、秋は見事な紅葉とキノコ、冬は雪景色と炭焼き…地元にとってはまさに「宝の山」だったのです。



野手上山を守る会
代表 渡邊守男 さん
(小宮)

震災後に有志7人で「野手上山を守る会」を立ち上げ、環境整備を続けています。

住んでいる地域のリスクを確認しましょう

避難は危険が差し迫る前に。命を守る行動を



南相馬消防署飯館分署
分署長
脇本 昌弘 さん

119番通報では、通報した携帯電話の位置情報を元に、消防車両が現場に向かうことができるので、自分のいる場所の地名が分からなくても通報は可能です。

しかし、大規模災害で被害が同時多発すると、消防車両も全ての現場に急行することはできません。

避難もできない場合は、建物の階の上の方へ、土砂災害の心配がある場合は崖から遠い方の部屋へ、一次避難をしてください。水の力は強く、ヒザ位の水深でも流れがあると足元を持って行かれてしまいます。水の中を歩くような無理な避難は大変危険です。車両も水に浸かると動かなくなる場合があります。

土砂災害で停電する可能性も考えて、懐中電灯や、水・食料を備えておきましょう。卓上コンロや、携帯電話に充電できるモバイルバッテリーなども備えて有効です。

村は、河川の上流にあるため、大雨で増水しても、雨がやむと一気に水がひきます。むしろ土砂災害の危険箇所が多くありますので、安全が確保できる場所にいる場合は、無理に動かないことも一つの方法です。避難をする場合は、危険が差し迫る前に移動するように心掛けましょう。

「今までは大丈夫だった」が通用しないのが現実です。どうぞこの機会に、ハザードマップで地域のリスクを確認し、備えを見直してみてください。



「飯館村防災ハザードマップ」より

今すぐチェック！ 災害に備えよう



ココロの防災スイッチをONにしよう

近年、大規模な自然災害が、全国で繰り返し発生しています。今回全戸配布された「飯館村防災ハザードマップ」をチェックして、大雨や台風シーズンの到来に備えましょう。

大雨や台風による甚大な被害が、毎年のように全国のどこかで発生しています。

皆さんは、『防災』を意識して、「いざ」という時に備えていますか。いつ来るか分からない災害に、平時から備えたり、維持点検を続けたりすることは、大切だと分かつていても、なかなか難しいものです。

この機会に、『飯館村ハザードマップ』に目を通し、村内の危険箇所を把握すると同時に、災害の備えについても確認してみてください。

自治体が発令する『避難情報』の名称や、『警戒レベル』の内容が、今年5月に改定されています。新しい避難情報の基準と、それに伴う避難行動についてもお知らせしますので、ぜひ参考にしてください。

飯館村防災ハザードマップ

災害発生の恐れがある危険箇所や避難所を地図上で示したハザードマップと共に、日頃の備えに有効な情報や、改定された避難指示の詳細、災害時の避難方法なども掲載しています。「いざ」という時に備え、家族と共に内容をご確認ください。

大久保さんは令和元年台風19号の際、ビレッジハウスに開設された避難所に避難しました

避難の経験を聞きました

次も早目に避難しようと思います

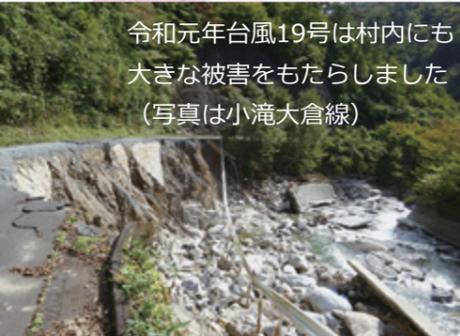
大久保 晃 さん
(大久保・外内)

地形的に下っている場所にあるので、大雨が降り、地面が吸い切れなくなると、坂の上から水が流れてきます。今は、人のいる家、いない家がありますから、側溝の管理も難しく、水の流れがつまりやすくなっていると思います。

一昨年の台風19号の時は、役場が避難所を開設したと聞いて、すぐに避難しました。障害のある弟がいるので、早目に避難することは、日頃から考えていました。父はこれまでの経験から「避難は

しなくとも大丈夫だろう」と言っていました。逃げ遅れて初めて分かる怖さがありました。普段は何ともない道路が水浸しで、車が水没するニュースに現実味を感じました。経路の低い高いも普段から頭に入れておかなければならないと思いました。

避難所で、眠れない一夜を過ごしました。家は床下浸水で済みましたが、次に同じようなことがあれば、さらに早目に避難をしようと思っ



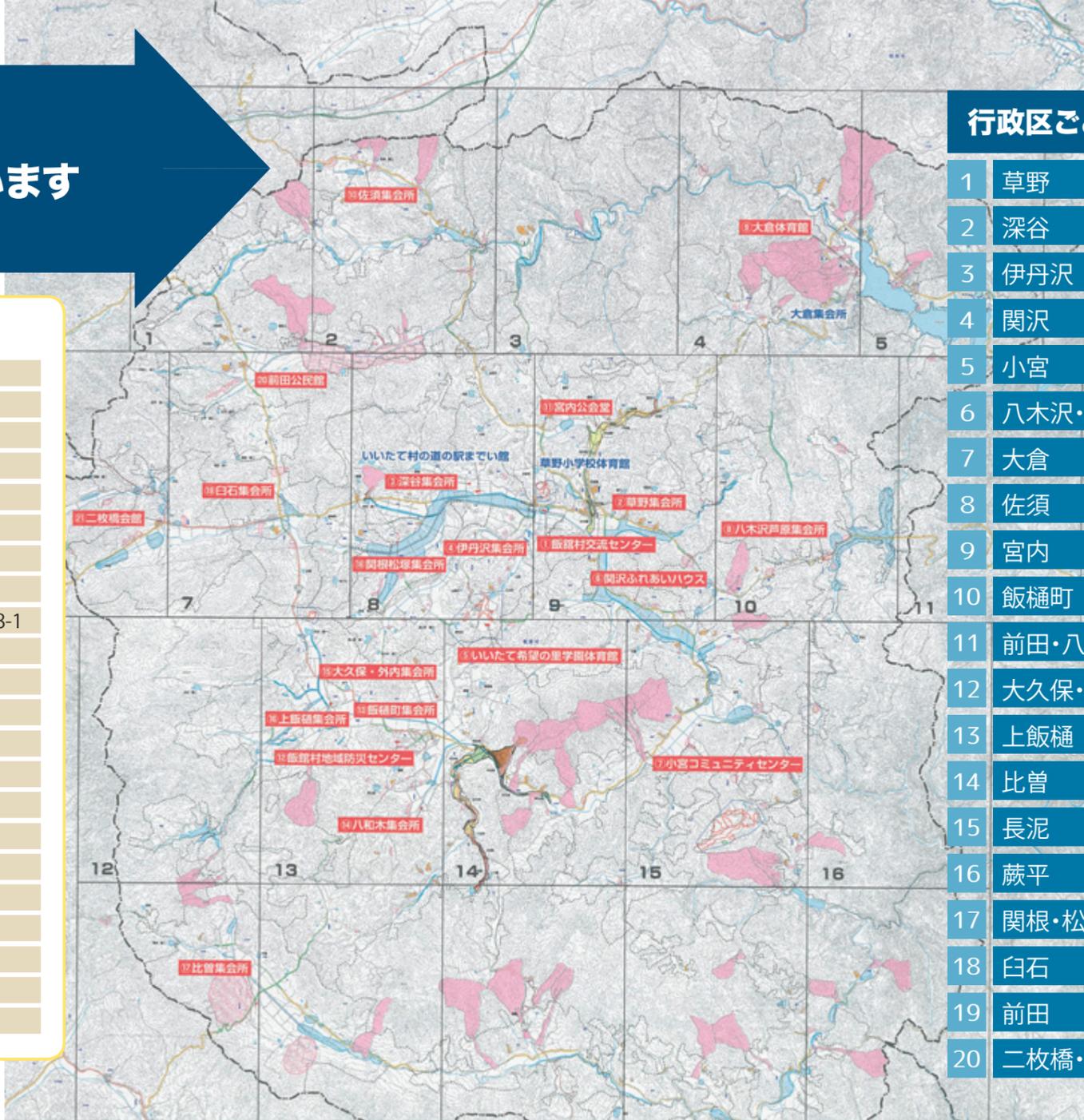
令和元年台風19号は村内にも大きな被害をもたらしました
(写真は小滝大倉線)

⑦小宮コミュニティセンター

ハザードマップには 避難施設の情報も掲載しています

避難施設の所在地

避難施設名	住所
1 飯館村交流センター「ふれ愛館」	草野字大師堂17-1
2 草野集会所	草野字大谷地12-1
3 深谷集会所	深谷字原前29
4 伊丹沢集会所	伊丹沢字伊丹沢286-1
5 いいたて希望の里学園体育館	伊丹沢字山田380
6 関沢ふれあいハウス	関沢字中頃199
7 小宮コミュニティーセンター	小宮字曲田120
8 八木沢芦原集会所	八木沢字上八木沢448-1
9 大倉体育館	大倉字大倉584
10 佐須集会所	佐須字佐須503
11 宮内公会堂	草野字柏塚45-1
12 飯館村地域防災センター	飯樋字町102
13 飯樋町集会所	飯樋字町494
14 八和木集会所	飯樋字八和木583
15 大久保外内集会所	飯樋字笠石140-1
16 上飯樋集会所	飯樋字宮仲317-3
17 比曾集会所	比曾字比曾413
18 関根松塚集会所	松塚字松塚23
19 白石集会所	白石字町236-2
20 前田公民館	前田字福田362-5
21 二枚橋会館	二枚橋字本町358-1



行政区ごとの避難施設

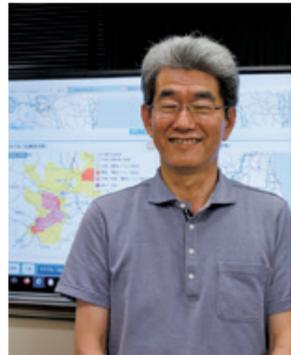
1 草野	交流センター「ふれ愛館」／草野集会所
2 深谷	深谷集会所
3 伊丹沢	伊丹沢集会所／希望の里学園体育館
4 関沢	関沢ふれあいハウス／希望の里学園体育館
5 小宮	小宮コミュニティーセンター
6 八木沢・芦原	八木沢芦原集会所
7 大倉	大倉体育館
8 佐須	佐須集会所
9 宮内	宮内公会堂／交流センター／草野集会所
10 飯樋町	飯樋町集会所
11 前田・八和木	八和木集会所
12 大久保・外内	大久保外内集会所／希望の里学園
13 上飯樋	上飯樋集会所
14 比曾	比曾集会所
15 長泥	※避難指示継続中
16 蕨平	※交流センター等安全な場所に避難してください
17 関根・松塚	関根松塚集会所
18 白石	白石集会所
19 前田	前田公民館
20 二枚橋・須萱	二枚橋会館

飯館村地域防災センター

旧飯樋小学校を改修し、大規模災害時には避難所となる施設として整備しました。備蓄庫・太陽光発電設備なども備えています。収容人数は屋内と屋外野営場を合わせて約330人。災害時には100台の駐車が可能です。7月中旬に地区住民対象の内覧会を実施し、供用を開始する予定。また村の震災復興記録を展示し公開するコーナーを設けます。



**防災気象情報を提供しています
情報を活用し命を守る行動につなげてください**



福島地方気象台
防災管理官
鹿野 義明 さん

気象庁・気象台では、気象の監視と予測を行い、注意報・警報・特別警報を含む防災気象情報を提供しています。

近年、地球温暖化が世界的な課題となつていますが、各地の平均気温も上昇傾向にあります。

気温が高くなると、空気を含む水蒸気量が増大します。水を貯める袋が大きくなった状態ですので、その袋がポンと割れた時には、大量の雨が降ることになります。

福島県内でも、非常に激しい雨の降る回数が増えています。「今までなかったから今回も同じだろう」「隣も避難していないから大丈夫だろう」と思わずに、気象情報を確認して不安を感じたら、避難は明るいうちに。命を守る行動を心掛けてほしいと思います。

ます。国内でも大雨の規模が大きくなる傾向にあり、国土交通省も災害の激甚化を報告しています。

さまざまな情報が活用できます

「防災気象情報」「避難情報」

●飯舘村災害用メール配信サービス

iitate@entry.mail-dpt.jp

※このアドレスに空メールを送信すると本登録用のメールが送信されます。



●国土交通省防災情報提供センター

<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosajoho/>



●気象庁ホームページ

<https://www.jma.go.jp/>

※気象庁ホームページ内「キキクル」は雨による災害の危険度を地図上に表示します。



早目の「避難」には事前の備えが大切です

ココロの防災スイッチはONになりましたか

ハザードマップで危険箇所を把握、避難行動を想定し、防災気象情報へのアクセスを確認しました。「いざ」という時に備えて、持ち出し品や備蓄についても確認しましょう。

『飯舘村防災ハザードマップ』冊子の防災グッズ情報をぜひご覧ください

令和3年5月20日に変更されました
「災害避難情報」を確認！

自分がとるべき避難行動を想定しよう

村などが住民避難情報と合わせて5段階の警戒レベルを発表します。災害が近づいた時は村や県からの情報に注意しましょう。

5段階の避難情報

警戒レベル	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
出される情報	早期注意情報 気象庁が発表	大雨注意報や洪水注意報 気象庁が発表	高齢者等避難 市町村が発令	避難指示 市町村が発令	緊急安全確保 市町村が発令
避難行動	災害への心構えを高める	ハザードマップなどで避難行動を確認	避難に時間を要する人は避難する	速やかに安全な場所に避難する	災害発生

危険な場所から
高齢者は避難！

危険な場所から
全員避難！！

- 警戒レベル5はすでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動を。警戒レベル5は、村が災害発生を把握できた場合に可能な範囲で出す情報です。必ず出される情報ではありません。
- 豪雨時の屋外避難は危険です。車の移動も控えましょう。早目に安全な場所へ避難するか、自宅の2階などで可能な限り安全を確保してください。

飯舘村の避難情報

『飯舘村災害用メール』『イタネちゃんお知らせアプリ』を登録している方は、登録アドレスへの通知やアプリ内のお知らせで確認できます。また、村を含む各市町村の避難情報は、テレビやラジオのニュースや、テレビの画面に表示される災害情報テロップ、データ放送などでも確認できます。荒天時は、身の安全を確保しながら、状況に応じた方法で、正確な情報を収集するようにしましょう。

感染症対策と避難

危険が差し迫っている場合は、ためらわずに早目に避難をすることが重要です。その中で、密集によるウイルス感染のリスクを低減するには、「分散避難」が有効です。安全な場所に住んでいる親戚・知人宅、ホテル・旅館に避難することも、あらかじめ考えておきましょう。避難する際には、できるだけ、マスク・消毒液・体温計・スリッパなどを持参し、感染症対策を行いましょ。普段からどう行動するかを考え、準備しておくことが大切です。

令和3年 第3回 飯舘村議会定例会



令和3年6月議会定例会は、6月11日から18日までの日程で開かれ、村議員が村政の重要な課題等について村側の考えを質しました。議会審議は18日に行われ、提出された議案は追加議案を含めて全て原案どおり可決されました。

今議会で可決された議案など

(紙面の都合上、一部省略しています)

- 令和3年度一般会計補正予算
- 令和3年度国民健康保険特別会計補正予算
- 令和3年度簡易水道事業特別会計補正予算
- 令和3年度農業集落排水事業特別会計補正予算
- 令和3年度介護保険特別会計補正予算
- 令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算
- 飯舘村企業立地等支援条例

飯舘村国民健康保険条例の一部を改正する条例

東日本大震災に伴う国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例

飯舘村介護福祉条例の一部を改正する条例

東日本大震災による被災者が属する世帯の第1号被保険者に対する介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例

農道舗装機能回復工事請負契約について

相馬地方広域市町村圏組合規約の変更について

飯舘村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて

村長村政報告

(紙面の都合上、一部省略しています)

みがきあげよう！ふるさと補助金

飯舘村第6次総合振興計画に基づき、これまでの「地域づくり補助金」に代わり、「みがきあげよう！ふるさと補助金」を設立しました。

第6次総合振興計画の趣旨である「日々の暮らしの中からの村の魅力の掘り起こし」「共助精神の再構築と村民参加の定番づくり」「村との多様な関わりを認め合う関係人口増による地域づくり」を、各行政区の「ふるさとの担い手」が主体的に取り組めるようにするための補助金で、行政区ごとに立案する5年後を見据えた目標や計画に基づき活用していくものです。

計画に盛り込む内容の分類として、「若手、親子、子どもが参加する取り組み」「2つ以上の行政区が合同で実施する取り組み」等の特別項目を設け、新しい行政区の動きを支援することで、地域活動の活性化を推進します。

新コミュニケーション担当者制度

「みがきあげよう！ふるさと補助金」と併せて、新コミュニケーション担当者制度として村の支援体制を増強し、『全職員が「ふるさとの担い手」として行政区とともに地域の魅力を発掘します!!』との目標を掲げ、103名の様々な世代や職種の職員と任期付き職員を、各行政区のコミュニケーション担当に割り当てました。

職員と住民の方々が共に「地域の担い手」となって地域の魅力を一緒に発掘することで、職員自らの研鑽と自己実現につながり、地域の活力を奮い起こしていきます。

村民の帰還状況

6月1日現在の村への帰還者は、641世帯、1252人で帰還率は約24.4%です。これに、転入者186人といたってホームの入所者等を合わせ、村内の居住者は773世帯で1486人です。避難を継続している方の状況は、県外に188人、県内は、福島市に2273人、

南相馬市に313人、伊達市に275人、川俣町に272人、相馬市に140人など、合わせて3449人です。

新型コロナウイルスワクチン接種状況

いいたてホームの入所者40名及び施設従事者等55名に対し、5月20日までに2回目の接種が終了しました。接種に係る重篤な副反応は特に報告されていません。

65歳以上の高齢者を優先に全国の自治体で接種が行われています。村内居住者については、福島市と協定を締結し、福島市の接種計画に基づき実施されていますが、医療機関等における接種枠に対して、接種希望者が大幅に超えているため、予約が取りにくくなっている状況です。

6月4日現在における村民(村に住所がある方)のワクチン接種数は、1回目224人、2回目43人となっています。また、村内に居住している65歳以上の高齢者の福島市で実施するワクチン接種の予約人数は、276人で32%です。村では新型コロナウイルスワ

クチン接種に係る相談窓口を開設しており、これまでに647件の相談が寄せられています。

農政関係

水稲の作付面積は昨年度13地区37経営体・128.6haから、今年度14地区42経営体・176haとなり、1.4倍に拡大しました。品種は、「里山のつぶ」「天のつぶ」のほか、主食用米の「こしひかり」「ひとめぼれ」「ヒメノモチ」「こがねもち」、飼料用米の「ふくひびき」、ホールクロップサイレージ用の「チヨニシキ」「クサホナミ」、酒米用の「夢の香」と、多品種にわたっています。

また、福島県奨励品種「あぶくまもち」の復活を目指して、今年度実証栽培を行い、加工品の開発に活用する予定となっています。

住宅関係

現在、村営住宅111戸のうち約9割、99戸に155人が入居しており、65歳以上の入居者の割合が約3割となっています。

村道機能回復工事

生活環境整備事業の村道機能回復工事(舗装工事)は、23路線、21.7km、契約金額で12億7千万円の工事を発注し、今年度の工事が完了すれば計画路線の路線数で約5割、計画延長で7割弱、金額でも約7割が完了することとなります。

学校教育関係

こども園及び希望の里学園の全体的な活動状況ですが、各種大会については無観客で開催されるなど、今年度は新型コロナウイルス感染症対策を行うことにより、健康診断、授業参観、中体連陸上競技大会、中体連総合大会、いいたてつ子運動会、田植え授業などが実施されています。

また、昨年GIGAスクール構想で導入したタブレット端末を全児童生徒に1人1台ずつ配付し、各教科の授業に組み入れ、ICT支援員の活動を十分に活かしながら、学習成果の向上に努めています。

飯舘 百景

初夏の花景色

武藤さんのポピー畑。畑の縁に沿ってスツと立つ紫のアヤメがアクセントに。風に揺れる無数のポピーが、県道を行き交うドライバーの目を楽しませていました。



ヤマボウシの白い花が各所で満開に（伊丹沢地区）



ため池には可憐なスイレン（深谷地区）



桑折町の小野さんが咲かせた『関沢のアヤメ』

春から夏へ。村内をめぐると、この季節ならではの花景色が広がっていました。

二枚橋地区、県道原町川俣線に面する武藤やい子さんのポピー畑（上の写真）も満開に。外周のアヤメの紫とコントラストも美しく、写真を撮って行く人の姿も見られました。「荒らしておけませんからね」と武藤さん。この見事な花畑の手入れを、コツコツと続けています。「夏にはダリアを

咲かせたいな」とはにかなだ笑顔を見せました。

また桑折町に住む小野孝明さんは、知人から関沢地区の遊休農地を借り受けてアヤメを移植。『関沢のアヤメ』の小さな看板を掲げました（右下の写真）。小野さんは「このアヤメは昨年亡くなった伯母の思い出の花。思いを引き継ぎ、この花畑を整備していきたい」と話していました。

村内のあちこちに、花のあふれる美しい庭が、点在しています。地域の人々が協力して手入れをする花壇や花畑も各所にあり、今年また来年と、開花が楽しみです。多くの人が、自分で楽しむだけでなく、眺める誰かを思って素敵な花を咲かせているようです。季節はめぐり、梅雨を迎えて、村内の花景色も夏へと向かいます。

昔ながらの柏餅づくりに挑戦

6月11日、『いいたて希望の里学園』の9年生が、家庭科の授業で、柏餅づくりに挑戦しました。講師は、高橋トク子さん(深谷)と、阿部ミチルさん(宮内)。ボールで生地をこね、重さを量りながら生地を分け、あんを丸めて、のばした生地包む…講師の2人が、一つひとつの作業を、手から手へ、生徒に伝えました。

生徒の皆さんは、慣れてくると、教えあったり、分担したりして、手際よく作業を進めました。蒸し器で蒸して約15分。120個を仕上げ、できたてを味わいました。また、授業の終わりには講師に感謝を伝え、「勉強になり楽しかった」「また作ってみたい」と言葉を交わしていました。



講師の高橋さん(左)と阿部さん

大人になっても作ってほしいな

上手でしたよ。私も楽しかった



「手作りするのは初めて」と楽しそうに作業



蒸したての温かな柏餅。格別の美味しさですね

上下水道について学んだよ!

6月22日、『いいたて希望の里学園』の4年生が、滝下浄水場と飯櫃処理場を訪問。キラキラしたまなざしで、施設を見学し、役場の担当職員から、浄水の仕組みや、施設の維持管理などについて、説明を受けました。「どこから家の水道につながっているんですか」「1日でどの位の水をきれいにしてるんですか」など、質問ものびのびと。実際の施設見学で、さらに関心を深めていたようです。



あいさつも質問もしっかりできました



初めて見学する浄水施設に興味津々



メモを取りながら職員の説明に耳を傾けました

新型コロナワクチンの接種を進めています

※6月24日時点の情報です

村内及び福島市に居住する65歳以上の方

村内にお住まいの方と、福島市に避難している方のワクチン接種は、福島市との協定に基づき、福島市内の接種会場で行います。現在、**65歳以上の方を対象に進めています。**

村内及び福島市に居住する16歳から64歳の方

村内にお住まいの方と福島市に避難している方のうち、**16歳から64歳までの基礎疾患のある方には7月上旬からクーポン券(接種券)を順次発送しています。**

また、**60歳から64歳までの方**につきましては**7月下旬から**、クーポン券(接種券)を順次発送する予定です。

福島市以外の村外市町村・県外での接種を受ける方

福島市以外の村外市町村・県外に避難されている方へは、クーポン券(接種券)、住所地外接種届出済証、予診票を**6月に発送しています。**接種時期や予約方法は、市町村によって異なりますので、具体的な手続きについては、接種を受ける市町村にお問い合わせください。

職域接種・大規模接種等を受ける方

職域接種や大規模接種等によりワクチン接種を受けるため、**事前にクーポン券(接種券)が必要となる方**は、お手数ですが**健康福祉課までご連絡ください。**

問 飯館村相談窓口(いちばん館健康福祉課内)
☎0244-26-7911(午前9時~午後4時※土日・祝日除く)

熱中症に気をつけましょう! 飯館分署の救急救命士に聞きました

暑さや熱によって体に障害が起きる「熱中症」。暑さが厳しくなるこれからは、特に注意が必要です。

重症の熱中症は命の危険につながります。熱中症の症状が見られた時は、体を冷やし、十分に水分を補給します。汗により、塩分も失っているので、塩分の補給も忘れずに。塩分などの電解質を含む経口補水液やスポーツドリンクは、症状の改善に有効です。熱中症は、運動中だけでなく、室内でも生じる場合があります。特に乳児やお年寄り、注意が必要。意識して予防に努めてください。

また、頭痛・吐き気・嘔吐・注意力散漫などの症状がある場合には、すみやかに医療機関を受診しましょう。意味不明な言動、意識の低下などが見られる場合や、体温が極端に高い場合は、直ちに119番通報をしましょう。



南相馬消防署飯館分署
中隊長(救急救命士)
菅野 茂則 さん

新体制で文化財保護に取り組みます 文化財保護審議会



役員選出に続き、今年度の活動内容について協議を行いました。10人の委員の皆さんと遠藤教育長

今年度初めての『飯館村文化財保護審議会』が、6月17日、交流センター「ふれ愛館」で開かれ、遠藤哲教育長が、新委員に、委嘱状を手渡しました。新しい委員は、多田仁彦委員長(宮内)をはじめとする村民委員8人に、学識経験者として『村田町歴史みらい館』館長の石黒伸一朗さん(仙台市)、『みちのく民俗文化研究所』代表の岩崎真幸さん(相馬市)の2人を加えた10人です。任期は令和4年度までの2年間で、文化財の保存などについて、意見を交わします。

販売と利用を開始！ いいたてプレミアム付商品券

6月1日、地域経済の活性化を目的とする『いいたてプレミアム付商品券』の販売開始に伴い、セレモニーが行われました。今年限定1万5,000冊の販売。1冊1万円で、1万5千円分が購入できる、とてもお得な商品券です。高橋副村長は、「コロナ禍でも頑張る事業所へ、少しでもエールとなるよう活用してほしい」と期待を述べました。

販売開始から1時間程で、すでに約20人が購入に訪れ、6冊まとめて購入する方が多く見られました。



セレモニーは飯館村商工会館前で行われました。写真は、購入者と関係者による記念撮影の場面

全職員で地域の魅力を発掘！ 新コミュニティー担当制度



飯館町行政区で開かれた役員会では、新しいコミュニティー担当職員との顔合わせが行われました

今年度から、各行政区をサポートする『コミュニティー担当制度』が新しくなりました。行政区と村をつなぐパイプ役に加え、職員が「ふるさとの担い手」の一員として行事やイベントを楽しみ、地区を盛り上げることを新たな目的に、任期付職員を含む103人が各行政区のコミュニティー担当職員となりました。また今年度は、行政区の5年間の計画づくりやその計画に沿った取り組みを支援する『みがきあげよう！ふるさと補助金』も創設されています。これらの制度については、来月号で詳しく紹介します。

ご支援をありがとうございます 寄付をいただきました

ハヤシ製作所(白石)から村に100万円の寄付をいただきました。林武志社長が6月11日に来庁し、杉岡村長に寄付の目録を手渡しました。今年で45年目を迎えたハヤシ製作所。「働き手の確保が難しい時期もあったが、ここまでやってこれたのも村の力が大きかったから。元気で働く姿をこれからもPRしていきたい」と林社長は話します。杉岡村長は、「村内企業が元気に頑張っている姿は、村にとってもありがたいこと。今後も躍進を続けてほしい」と、感謝と期待を述べました。



林社長(右)が杉岡村長に寄付の目録を手渡しました。村も企業も、前へ進み続けます

オープンが待ち遠しい！ 『わんこの庭 のびのび』



緑の芝を白いフェンスが囲むわんこの庭。出入り口の看板の注意書きを守ってご利用ください

7月17日、『ふかや風の子広場』の東側に、いいたて村のドッグラン『わんこの庭 のびのび』がオープンします。『いいたて村の道の駅までい館』や『ふかや風の子広場』と同じ、『深谷復興拠点』に整備された新施設。愛犬と暮らす方は、ぜひ一緒に訪れて、のびのびと休日を楽しんでください。利用の際は、道の駅のレジで利用者証を受け取り(1頭500円)入場します。利用後にレジで利用者証を返却すると、引き換えに『道の駅までい館』利用券(500円分)が受け取れます。

今年もやります 生涯学習事業「オカリナ教室」

6月10日、交流センター「ふれ愛館」で、今年度初回の「オカリナ教室」が開催されました。昨年度に引き続き、生涯学習課の職員・大森真が講師を務めます。「楽しい」という声が多数寄せられ、昨年からの継続して参加する方も多い事業です。基本的な演奏方法から学ぶことができるため、初めての方でも安心して参加できます。この日は、「たなばたさま」「キラキラ星」の2曲を演奏しました。2回目以降からの参加も可能。文化祭に出演することを目標に、練習を重ねていきます。



感染症対策を徹底しながらの開催。心の癒しになるオカリナの音色。ゆったりとした時間が流れます

復興を願って 書展でエール

道の駅のホールの一角に設けられた展示会場。観覧は無料で、道の駅を訪れた多くの人が多彩な作品を楽しんでいました。



蘭書道会代表の
中川紅蘭さん(福島市)

5月21日から10日間にわたり、『いたて村の道の駅までい館』で『蘭書道会書展』が開催され、のべ600人が来場しました。震災と原発事故からの復興を願い、福島市の蘭書道会が主催したものです。中川紅蘭代表は「飯館村の復興に、多少でもエールを送ることができたのであれば幸いです」と話していました。

旧コメリ建物を活用して



床にチョークで絵や文字を自由に。廃材へのペイントなども多くの人が楽しみました。

『MARBLiNG』は松本奈々さん(右/梁谷)と矢野孝さん(左/須)の合同会社。実験的なプロジェクトが注目を集めています。

6月13日、旧コメリ飯館店で、今後、建物の利活用に取り組む『MARBLiNG(マーブリング)』主催のリポートイベント(※リポート=再起動)が開催されました。イベントには、活動に協力する村民や、SNSの発信を通じて開催を知った村外の方々が参加。多彩なアイデアが集う拠点づくりの幕開けを、共に楽しみました。

ドローンを活用スマート農業

近くで見ると迫力が増すドローン。10kgの除草剤を乗せて空を飛びます。稲が順調に育ち美味しいお米がたくさん実りますように。



6月16日の朝、高野森夫さん(関沢)の水田で、ドローンによる除草剤散布が行われていました。高野さんは、昨年村で行われたドローン講習会に参加し、その後、my(マイ)ドローンを購入したそう。お手伝いで来ていた伊東一治さん(関沢)とも息ぴったりで、「何回かやっているけど難しいな〜」と言いつつ、とても手際よく操作していました。

はなれていても

原田 貞則さん(飯種町) 福島県中島村在住



いとこの知り合いがいた中島村へ避難したのは、震災の年の7月。村では酪農を中心にしていましたが、設備が必要な酪農は難しいと判断し、飼っていた和牛15頭ほどを連れて避難。直前まで地元の方が使っていた牛舎を、山田猛史さん(関根・松塚)と一緒借りて、近くにアパートを探しました。中島村もやさしい村で、皆さんに面倒をみて

もらいました。3年が過ぎて山田さんは福島市飯野町へと移りました。私は、近くのアパートに入っていた父が避難後に認知症を発症していたこともあり、ここに残ることにしました。4年が経ち、別の牛舎を手放す人から購入。両親と同居するために家も求めました。しかし父は認知症が進み、間もなく入院して、そ

の後亡くなりました。

村の自宅は傷み、農機具の小屋や堆肥舎は大雪の時につぶれてしまいました。農業を手伝いながらJAに勤めていた息子も転職し、残しても大変だろうと思いい建物壊しました。それでも行政区の草刈りに出たり、回りの班長をやったりしています。皆の顔を見たいですからね。牛を飼う人とは、セリで

もしかろう会っています。村の田畑が少しずつきれいになっていくのを見て、人は減ってもだんだん前のような景色に戻っていくのかなと思っています。若い担い手さんは、「誰かの息子」じゃなくて、その部落の皆の息子になっていきます。頑張ってくださいね。



原田さんの牛舎。周囲を彩る花々は忙しい合間に妻の公子さんが手入れをしています。

交流センター「ふれ愛館」だより

おすすめ図書を紹介いたします



はっけんずかん うみ 改訂版 発行/学研プラス
はっけんずかん むし 新版 発行/学研プラス

問 交流センター「ふれ愛館」☎ 0244-42-0072
本の貸出時間は平日の午前8時30分から午後5時までです。

図鑑の中にも発見がいっぱい!

イラストや写真をふんだんに使用した、小さなお子さんから楽しめる図鑑です。中にはたくさん「しかけとびら」があり、とびらをめくると、さらに新たな発見が!

夏休みは、親子で本に親しむ絶好の機会。「はっけんずかん」シリーズは、「のりもの改訂版」「どうぶつ 改訂版」「きょうりゅう新版」なども所蔵しています。自由研究にも、ぜひ役立ててください。

入札結果をお知らせします

入札日／4月22日(単位：円)

工事(業務)の番号・名称	契約額(税込)	請負業者	完成予定
農業基盤整備促進事業(飯館西部その2) 農道舗装工事 沢道線 第2回工事	44,440,000円	濱田建設工業(株)	令和4年3月下旬
農業基盤整備促進事業(飯館西部その2) 測量設計業務委託 委託第2回 大倉地区	21,780,000円	(株)福建コンサルタント	令和4年3月下旬
営農再開支援水利施設等保全事業(飯館地区) 農業用施設等点検除草清掃業務委託	17,600,000円	(有)渡建工業	令和4年3月下旬
農業基盤整備促進事業(長泥地区) 事業計画策定支援業務	9,570,000円	福島県土地改良事業団体連合会	令和4年3月下旬
営農再開支援水利施設等保全事業(飯館西部その1) 用排水路施設等保全工事(水路除草等) 第1回工事	3,190,000円	濱田建設工業(株)	令和4年3月下旬

入札日／5月10日(単位：円)

農業基盤整備促進事業(飯館西部その2) 農業基盤整備工事(水路工) 飯樋町地区第4回工事	29,315,000円	(有)渡建工業	令和4年3月下旬
--	-------------	---------	----------

入札日／5月31日(単位：円)

役場庁舎周辺植樹管理業務	1,848,000円	東北造園(株)	令和4年3月下旬
飯館村役場本庁舎等清掃業務	1,922,800円	(株)東武	令和4年3月下旬
選挙システム(衆議院議員選挙) 機器更新	5,324,000円	(株)福島県中央計算センター	令和4年3月下旬
飯館村役場庁舎地震被害修繕工事	27,500,000円	庄司建設工業(株)	令和4年3月下旬
事業再開帰還促進事業 「いいたて夏まつり」 イベント業務委託	3,960,000円	飯館村商工会	令和4年3月下旬
地域包括支援センターシステムリース	5,280,000円	(株)共栄ブレーン郡山店	令和4年3月下旬
農道舗装機能回復工事	117,040,000円	濱田建設工業(株)	令和4年3月下旬
林道舗装工事 柗窪大倉線 第3回工事	9,020,000円	(株)東栄	令和4年3月下旬
林道舗装工事 花塚線 第2回工事	48,950,000円	(株)英工務店	令和4年3月下旬
農業基盤整備促進事業(飯館西部その2) 農業基盤整備工事(水路工) 小宮地区第1回工事	43,450,000円	(有)福相建設	令和4年3月下旬
農業基盤整備促進事業(深谷地区) 農業基盤整備工事(水路工) 深谷地区第3回工事	44,110,000円	(有)福相建設	令和4年3月下旬
農業基盤整備促進事業(飯館西部その2) 農業基盤整備工事(水路工) 前田地区第5回工事	47,850,000円	濱田建設工業(株)	令和4年3月下旬
農業基盤整備促進事業(飯館西部その2) 農業基盤整備工事(水路工) 二枚橋・須萱地区 第4回工事	45,100,000円	濱田建設工業(株)	令和4年3月中旬
農業水利施設等保全再生事業 ため池放射性物質対策工事(大後ため池外)	34,760,000円	後藤建設工業(株)	令和4年3月下旬
農業水利施設等保全再生事業 ため池放射性物質対策工事(大北ため池)	20,625,000円	(株)東栄	令和4年3月下旬
農業水利施設等保全再生事業 ため池放射性物質対策工事(屋敷入ため池外)	25,300,000円	(有)福相建設	令和4年3月下旬
農業水利施設等保全再生事業 ため池放射性物質対策工事(笹峠ため池)	44,000,000円	(株)小野中村	令和4年3月下旬
農業水利施設等保全再生事業 ため池放射性物質対策工事(谷地向ため池)	17,050,000円	(有)福相建設	令和4年3月下旬
農業水利施設等保全再生事業 ため池放射性物質対策工事(小山田入ため池外)	29,150,000円	(一財)飯館村振興公社	令和4年3月下旬

お知らせ



6月15日に行われた水田機能試験の様子

『長泥地区環境再生事業見学会』を実施中

7月から、環境再生事業の見学会が始まりました。7月の開催日は、7月3日(土)・10日(土)・16日(金)・23日(金)・31日(土)で、7月中については村民の申し込みを優先して受け付けます。詳しくはお知らせ版(6月20日号)をご覧ください。8月以降の開催日は、改めてお知らせします。見学の申し込みは、希望日の2日前まで、村づくり推進課企画係の窓口で受け付けます。 **問** 環境省福島環境事務所 土壌再生利用推進課 ☎024-563-7209

環 境省が長泥地区で実施している『環境再生事業』。除染土壌を分別・調整した再生資材で農地を造成し、地区住民の協力を得て、花きや野菜の栽培実験を行っています。

今年度は新たに、造成した約2600㎡の試験田で、水田に求められる機能(有効土層の保持、透水性、排水性など)について、確認が行われます。6月15日には、試験田で田植え機を走行させ、地盤の地耐力などを確認しました。試験田の稲は、刈り取りまで行いますが、全量処分されます。

長泥地区の環境再生事業 再生土壌で造成した試験田で水田機能試験始まる

6月の村の動きと主なできごと

- 〔5月追記〕
- 31日・第36回飯館村新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)
- 〔6月〕
- 1日・「いいたてプレミアム付商品券」販売開始セレモニー(飯館村商工会館)
- 7日・第37回新型コロナウイルス対策本部会議(村役場)
- 10日・生涯学習事業「オカリナ教室」(交流センター「ふれ愛館」)
- 11～18日・6月議会定例会(村議場)
- 13日・小宮地区基盤整備現地説明会(小宮地区現地)
- 15日・環境再生事業 水田機能試験(長泥地区現地)
- 15日～7月26日・新型コロナウイルス対策本部会議(村内居住65歳以上対象の集団接種(福島市・あづま脳神経外科病院))
- 17日・文化財保護審議会(交流センター「ふれ愛館」)
- 18日・乳幼児健診(いちばん館)
- 21日・第38回新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)
- ・認知症カフェ「ゆずカフェ」(村カフェ753)
- ・農業委員会定例会(村役場)
- 22日・飯館村消防団 福島県消防協会表彰旗伝達式(交流センター「ふれ愛館」)
- 25日・家族介護支援交流事業(いちばん館)
- ・定例教育委員会(オンライン開催)
- 26日・草野地区農地中間管理事業調印式(交流センター「ふれ愛館」)
- 27日・長泥基盤整備検討委員会(福島市・青少年会館)
- 28日・第39回新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)
- 29日・移動図書館あづま号(いいたて希望の里学園)
- ・第2回学校運営協議会(いいたて希望の里学園)
- 30日・第1回文化祭実行委員会(交流センター「ふれ愛館」)

子どもの頃の好きな遊びは？希望の里学園2年生の皆さんに聞かれて「探検ごっこ」とお答えしました。納涼まつりの後に田んぼまでホテル探しをした夏の夜。そんな楽しい思い出が今に繋がっています。(杉岡村長)

「ふるさと資源」発掘図鑑

掲載についてお問い合わせは村づくり推進課企画係
☎0244-42-1613までお気軽に。

お気に入りの景色、ふるさとを感じるモノ、自分が打ち込んでいるコトなど、あなたの「推し」を広報紙に掲載してみませんか。

チューリップの美しさ、白鳥が飛び立つような姿の雲に感動。左上のハート型の雲には色がついていますが、これは「彩雲」といって、明るい未来を呼ぶ雲と言われているそうです。

菅野幹子さん(郡山市)

3月まで中学校で英語を教えていたという菅野さん。退職祝いをかねて5月にお母様と佐須地区の「チューリップ花農園」を訪れたそうです。あたたかなお手紙と写真をありがとうございました。



「モリアオガエル」産卵のお知らせをいただきました。現場は蕨平地区。小野さんの農地の水辺です。緑の葉の陰に！さらには杉の枝々にも！

池の周りの木の枝にはよく産卵していましたが、杉の高い枝にまで、花が咲いたようにたくさん見られたので驚きました。

たかのふ
小野隆庸さん(蕨平)




地域おこし協力隊
いいたてDIARY
ダイアリー



飯舘村での活動は、先輩がやっていたプロジェクトの募集要項を見て、ここに行きたい！と思ったのがキッカケでした。その中で、僕たちが培ってきたものをうまく組み合わせて、中長期的に今の飯舘村の情報発信ができればいいなと思っています。

そんな話も村民の皆さまは優しく聞いてくれて声をかけてくれます。ほんとありがたいですし、心の支えです。

この前、田んぼの田植えの様子を見学させていただきました。こんなに間近で田植えを見たのは中学生振りで、とても懐かしかったです。

今月のライター
飯舘村地域おこし協力隊
松尾 洋輝さん



仙台から引っ越して来て、半年が経とうとしています。



佐野志帆さんの

ラオス通信。

vol.11

ラオスのご飯

東京オリンピック・パラリンピック2020で村が「復興『ありがとう』ホストタウン」を務めるラオスってどんな国？佐野さんのレポートで素朴な疑問に応えます。きっとラオスが身近になりますよ！



佐野さんは兵庫県の出身。青年海外協力隊として現地で活動した経験をもとに、佐野さんが見て触れて感じたラオスを教えていただきます。

サバイブ！今回は、私がラオスの職場で同僚と食べていたラオス料理をご紹介します。ラオスのおかずは、主食のもち米と合うように辛くて濃い味付けのものが多くあります。中でも私はタケノコスープが大好きで、辛い中にも発酵した苦みのある独特な味付けにハマってよく食べていました。さらに、蒸したカエルは卵がジュシーで、これももち米との相性がよいです。他にも、アヒルの血のスープやアリの卵炒め、セミやカメムシなどの昆虫食もおすすめしたいラオス料理のひとつです(火が通っているかは確認が必要)。

日本人に馴染みのないこれらの食材を、最初から躊躇なく食べられたわけではありません。着任当初は市場に並べられてハエがたかる豚肉を買うことにも躊躇していました。しかし、毎日料理を持ってきてくれる同僚にありがたみを感じるようになり、徐々に受け入れることができるようになったのです。そして、日本のスーパーで並んでいる食肉は、それまでの過程で関わった多くの人のおかげで快適に購入することができていた。

知らされます。天然素材あふれるラオス料理を食べると、「いただきます」の原点到立ち返ることができました。

お昼ご飯のメニュー

校庭の隅で作るタケノコスープ




次回はシリーズ最終回です

ひとのうごき (令和3年5月31日現在)

人口	今月(前月比)	5月1日~31日までの人口動態
男	2563人(-17)	転入 0人
女	2563人(-15)	転出 22人
計	5126人(-32)	出生 1人
世帯数	1824戸(-9)	死亡 11人
		(住民基本台帳人口)

(5月21日から6月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。



おくやみ

氏名	年齢	行政区
愛澤 文良	79	大久保・外内
菅野 雄一	84	上飯樋
高橋 絹子	89	小宮
佐藤 正清	88	白石
金澤ヒロ子	79	前田・八和木
小野 好美	72	小宮
花井キクイ	94	深谷
小林ケサノ	89	関沢
今村 明男	72	大久保・外内
森 照夫	55	前田
高橋アキヨ	97	前田・八和木
齋藤スイ子	96	前田
鈴木 正範	87	上飯樋

ご冥福をお祈り申し上げます

飯舘村消防団が 福島県消防協会表彰旗を授与されました!

飯舘村消防団が、福島県消防協会から、栄えある表彰旗を授与されました。授与式は6月22日に、交流センター「ふれ愛館」で行われました。



表彰旗は、本来であれば、福島県消防大会において授与される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、交流センターで授与式が挙行されました。この表彰旗は、成績優秀で功績のあった消防団に贈られるもので、飯舘村消防団が授与されるのは初めてです。県消防協会からは「成績抜群、模範となっている消防団。自主的な防災活動に対し、敬意を表します」と称賛の言葉が伝えられました。



今回授与された表彰旗は役場正面玄関を入った階段横に飾られています。役場を訪れた際にぜひ近くでご覧ください。



赤石澤傳 団長
(飯舘町)

厳しい状況は続いています。村民と村の財産を守るため、今後も努めていきます。

Native Speakers 第3回

ネイティブ・スピーカーズ 飯舘言葉の達人たち

その意味は...



かつぶったら
てっぱずれて
あっぱとっぱした

スマホのカメラをかざしてYouTubeで見てください

または検索で!

飯舘村 YouTube



〈編集後記〉

●取材を重ねていくにつれ多くの村民の方と出会い、会話を進めるうちに段々と笑顔が増えていく。村外出身で歳の離れた私に対し、たくさんのことを教えてくれる村民の皆さんのあたたかさを、身にしみて感じていきます。こんなご時世だからこそ、笑顔が届

けられる広報づくり
に努めます。(菅野)

●飯舘の方言に親しみその温かさを伝えていく(と思ってる)小さな動画「ネイティブスピーカーズ」。「うちの方ではかつぶるじゃなくてかつぼるだ」「てっぱずれたよりとっぱずれたを使うなあ」と地域のバリエーションも楽しい発見:奥が深いです!(星)